

## 離島半島インターンシップ(第2学年)

7月23日(月)から8月初めにかけて、総合コース(2年2組)の生徒全員と、2年1組の希望生徒が、「離島半島インターンシップ」に参加しました。このインターンシップは、長崎県経営者協会が主催する、県内の離島部や半島部の高校に在籍する生徒が県内企業で就業体験をするものです。

参加した生徒たちは、サービス業や製造業、建築業や公務など、様々な業種の仕事を体験することができました。中には自分のイメージとは違った仕事内容に戸惑った生徒もいたようですが、仕事は「表に見えるもの」と「表に見えないもの」との相乗効果で成り立つものです。それを実感できたことも、今回のインターンシップでの学びの一つではなかったのではないのでしょうか。生徒の感想をいくつかご紹介します。

### (保育園で就業体験)

自分のしたいことを表現したり、嫌なものは「嫌」とはっきり言う子どもたちの気持ちを大切にすることを学びました。…先生たちの作業を間近に見られて勉強になりました! 今後に活かしたいです。

### (公共施設で就業体験)

事前に交通手段やルートを確認してから緊張感をもって取り組むことで、学校生活とは違う職業意識を養うことができ、改めて職業とはどういうものかを考えることができました。

### (パン工房で就業体験)

朝はとても早くからの作業になり、暑い環境でのパンの製造でしたが、辛いとは思いませんでした。逆に、そのような中でパンが焼き上がった時やインターンシップが終わったときには達成感がありました。

今回の経験を、今後の進路実現に向けたエネルギーにして欲しいと願っています。

